令和2年2月7日	
資料	提 供
担当課	林業振興課
担当者	長井、東
電話(直通)	073-441-2968

令和元年度紀州材ベストユーザー賞表彰式の開催について

和歌山県では、平成21年度より紀州材ベストユーザー賞を創設し、県外の木材大消費地において、 紀州材の需要拡大に実績のある企業等を対象に、その優れた取り組みを表彰しています。 この度、令和元年度の受賞者が決定しましたので、下記日程により表彰式を行います。

1. 日 時 令和2年2月18日(火) 11:30~(30分程度)

2. 場 所 和歌山県庁 本館3階 知事室

3. 受賞者 【大賞】

トヨダヤスシ建築設計事務所(京都市下京区西七条御領町84)

4. 県出席者 知事、農林水産部長、森林・林業局長

5. 受賞者概要

トヨダヤスシ建築設計事務所の豊田主宰は、2005年の事務所設立以来、無垢材の紀州材を基本とした日本の伝統的な「木」と「土壁」の住宅づくりを行っている。

設計は、木材を現しとした真壁工法とし、その構造材には無垢の紀州材を使用。結果、紀州材の特徴かつ魅力である"色""艶""香"を最大限に活かした設計となっている。

トヨダヤスシ建築設計事務所では、2005年の事務所創設以来、継続的に紀州材が使用されており、これまでの14年間で、15棟の住宅が設計され、約300㎡もの紀州材が使用されている。

また、施主等を和歌山に案内する「紀州材の産地見学・勉強会」は、これまでに10回開催され、約60人の関係者が参加し、紀州材の魅力や無垢材・国産材を使用する意義等について学んでいる。

トヨダヤスシ建築設計事務所は、紀州材を14年間、継続的に使用し、また、施主を和歌山に案内し紀州材の魅力発進を行うなど、その活動は紀州材の需要拡大及びPRに大きく貢献している。



■紀州材が使用された住宅(例)



■「紀州材の産地見学会」の様子

令和元度紀州材ベストユーザー賞について

〈目的〉

東京・名古屋・大阪など国内における木材の大消費地(以下「木材大消費地」という。)において、 和歌山県産材である紀州材の需要拡大に実績のある建築士、工務店、団体等や、紀州材を使い新しいライフスタイルの提案を行う企業等を対象に、その優れた取組を表彰し、広く紹介することにより、紀州材の更なる需要拡大につなげていくことを目的に実施する。

〈表彰の対象者〉

表彰の対象者は、和歌山県外に拠点を有し、木材大消費地での紀州材の需要拡大に繋がる下記いずれかの活動を行った企業、団体又は個人とする。

- 1. 紀州材を使い優れた建築を行った建築士・工務店等
- 2. 県内企業等と連携して、紀州材の需要拡大に努めた団体・企業等
- 3. 紀州材を使った住宅・店舗等で新しいライフスタイルを提案する個人・企業等

〈表彰の種類〉

大 賞:紀州材に関する取組が継続的なものであり、今後においても需要拡大が見込まれるもの特別賞:紀州材に関する取組が短期的ではあるが、紀州材の利用啓発効果が大きいもの

〈募集期間〉

令和元年6月18日(火)~令和元年8月20日(火)まで

〈応募件数〉

1件

〈審香〉

審査員: 4名による審査を実施

審査日: 令和元年11月20日(水)~令和元年12月6日(金) 審査員: 森林・林業関係有識者2名及び林業振興課長、森林整備課長

〈過去の受賞者〉

平成21年度 大 賞:協同組合匠の会

特別賞:株式会社コアー建築工房

平成22年度 大 賞:紀州ひのきの会、(株)ブフィエ

特別賞:近畿大学附属小学校•附属幼稚園

平成23年度 大 賞:甘粕工務店、(株) みらいテクノハウス

平成24年度 大 賞:(株)川口建設

特別賞:京阪電鉄不動産(株)

平成25年度 大 賞:平村建設(株)、(株)平尾工務店

特別賞:福島加津也十冨永祥子建築設計事務所

平成26年度 大 賞: OMソーラー (株)

大 賞:郡建設(株)・こおり木材(株)

平成27年度 大 賞:(株)三浦建設

特別賞:(有)無有建築工房

平成28年度 大 賞:(株)鳥貴族

平成29年度 特別賞:(株)学校法人近畿大学

特別賞:(株) NTTファシリティーズ

特別賞:(株)大林組

平成30年度 大 賞:(株)スズキ建築設計事務所



※H30 年度表彰式の様子(H30.10.11)